

えほんであさんアール 絵本で出会う 3R

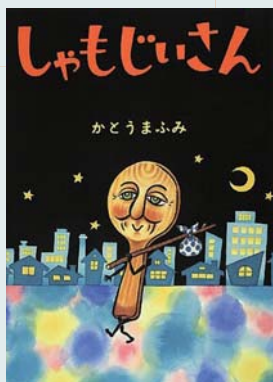
たいせつ こころ はぐく
～ものを大切にする心を育む～

3R(さんアール、スリーアール)とは、ごみを減らすためのキーワード、「リデュース(Reduce)=減らす」、「リユース(Reuse)=繰り返しつかう」、「リサイクル(Recycle)=資源化する」の3つの言葉を指します。私たちの暮らしから出るごみによってどのような問題が起きているのか。ごみを減らすためには何をすれば良いのか。このパンフレットでは、3Rについて考えるきっかけになる絵本21冊をご紹介します。子どもはもちろん大人も、絵本で楽しく3Rに出会って、暮らし方を見つめ直してみませんか？

ものを大切に

しゃもじいさん

さく・え 作・絵 かつう まふみ
しゅっぱんしゃ 出版 社 あかね書房



ないようしょうかい
内容紹介

しゃもじのしゃもじいさんは、新しい働き場所をもとめて旅に出た。

途中で、茶わんや皿、なべなどと出会うが、みな捨てられて行き場のないものばかり。

それでも一緒に使ってくれる家をさがして歩く。しかし、最後の望みと訪ねた寺でおしょうの心ない一言が、道具たちの人間への怒りに火をつけてしまう……。

リユースをテーマにした、ものを大切にする心が養える絵本です。後半には、道具の手入れや修理を解説するシーンもあります。

ものを大切に

おさがり

さく・え 作・絵 くれすのき しげのり
しゅっぱんしゃ 出版 社 東洋館出版社
ないようしょうかい
内容紹介



おねえちゃんのおさがりはずかしがるなっちゃん。

そんななっちゃんに先生がおさがりの思い出を話してくれます。

そしてともくんのうちにもおさがりをあげられる赤ちゃんが。

ものを大切にする心を大切にする絵本です。

ものを大切に

おじいさんならできる

さく・え 作・絵 フィービー・ギルマン
やく 訳 あしだ 芦田 ルリ
しゅっぱんしゃ 出版 社 福音館書店
ないようしょうかい
内容紹介



ヨゼフが赤ちゃんの時、おじいさんがブランケットをぬってくれました。気持ちよくぐっすり眠れますようにと願いをこめて。

でも、ヨゼフがだんだん大きくなると、そのブランケットは古くなり捨てられそうになりました。でも、ヨゼフが「おじいちゃんならきっとなんとかしてくれるよ」と持っていくと、おじいさんはブランケットをちょうどいいものに作り変えてくれました。

ユダヤ人の人々に伝わるお話を元にした絵本。



ものを大切に

おじいちゃんのコート

作 ジム・エイルズワース

絵 バーバラ・マクリントック

訳 ふくもと ゆみこ
福本 友美子

しゅっぱんしゃ 出版 社
ほるぷ出版

ないようしょうかい
内容紹介



おじいちゃんのコートは、すてきなコート。どこへいくにも、なにをするにも着ていたら、少しずつすり切れて、ぼろぼろになっちゃった。そしたらそこから上着を作って、またぼろぼろになったらベストを作って、しいには…。よく働き、物を大切にしたいというアメリカ移民の生活をもとにした、心に残るお話。

ものを大切に

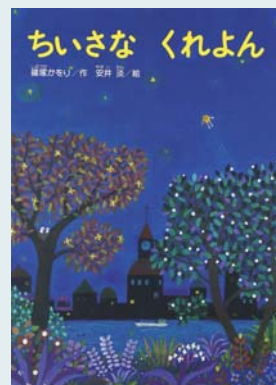
ちいさなくれよん

作 しづか 篠塚 かをり

絵 やすい たん 安井 淡

しゅっぱんしゃ 出版 社
金の星社

ないようしょうかい
内容紹介



おれてみじかくなったさいいろいくれよんがごみばこにすてられました。「ぼく、まだかけますよ。まだ、きれいにぬれますよ」おおきなこえでよんだけれど、だれもひろいにきてくれません。「そうだ。あのひろいそとへ、でてみよう。なにかぼくのやくにたつことがあるかもしれない」

ステラとカモメとプラスチック

作 ジョージナ・ステーブンス

絵 イジー・バートン

訳 いとう のぶこ

しゅっぱんしゃ 出版 社
岩崎書店

ないようしょうかい
内容紹介



ステラはプラスチックだらけの浜辺をきれいにしておそうじパーティを開くことにする。小さな行動が大きな変化を生みました。

ものを大切に

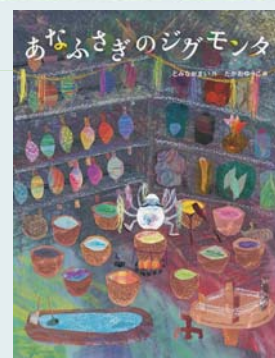
あなふさぎのジグモンタ

作 とみなが まい

絵 たかお ゆうこ

しゅっぱんしゃ 出版 社
ひさかたチャイルド

ないようしょうかい
内容紹介



ジグモのジグモンタは、「あなふさぎや」をしています。洋服に開いてしまった穴をふさぐ仕事です。でも、この頃はみんなせっかちで、すぐに新しいものを欲しがります。「穴ふさぎなんて、もう役に立たないんだ」。気落ちしたジグモンタは、気晴らしに森に出かけますが…。好きなことと真摯に向き合う誠実さが、ジグモンタを新たな世界へ導きます。服のお直しという作業を通じて、一つのことを大切に使い続ける意味とともに、物作りの喜びまでもが伝わってくるお話。

海ごみ問題

もったいないばあさんかわをゆく

作・絵 しんじゅ 真珠 まりこ

しゅっぱんしゃ 出版 社
講談社
(講談社BOOK倶楽部)

ないようしょうかい
内容紹介



水のつながりは、いのちのつながり。川へゴミをポイ捨てしようとする男の子のもとにあらわれたもったいないばあさん。

どうして川へのポイ捨てがもったいないのか、川の上流へ見に行きます。上流で出会った川のあかちゃんといっしょに下流へと旅をしていくと、見えてきたのは…。

海ごみ問題

いろのかげらのしま

作・絵 イ・ヨンエ

訳 いくた みほ 生田 美保

しゅっぱんしゃ 出版 社
ポプラ社

ないようしょうかい
内容紹介



捨てられたプラスチックが海の環境問題となっています。ほんしょ（げんじょう）（とり）めせん（えが）えほん（かんきょう）（かんが）本書はその現状を鳥の目線で描いた絵本。環境を考える感性を育みます。

海ごみ問題

プラスチックのうみ

作 ミシェル・ロード
絵 ジュリア・ブラットマン
訳 かわかみ たくと
監修 いそべ あつひこ 磯辺 篤彦
出版社 小学館



内容紹介

この絵本では人間の出したごみがどのように海を汚染し、海に暮らす生き物に影響を及ぼしているのか、そしてきれいな海を取り戻すにはどうしたらいいのかを、美しいイラストとわかりやすい言葉で伝えます。さらに巻末では、様々な角度から、プラスチック海洋汚染について解説し、今すぐわたしたちができることを、一緒に考えていきます。

プラスチック星にはなりたくない!

作・絵 ニール・レイトン
訳 いわじょうよしひと
監修 たかだ ひでしげ 日本語監修 高田 秀重
出版社 ひさかたチャイルド



内容紹介

世界が注目しているプラスチックごみのことがよくわかる! 低学年から読める環境問題の絵本。プラスチック製品はどうやってできたの? どうして増えたの? 何がいけないの? とても便利だけど自然環境を汚染しているプラスチックを興味深く紹介。
今、わたしたちが何をしたらいいかを考えていきます。美しい自然や生き物が大好きな子どもたちにおくる絵本です。

食品ロス

しらすどん

作・絵 さいしょうじ ともこ 最勝寺 朋子
出版社 いわさきしょてん 岩崎書店
内容紹介

しらすどん



お母さんがりょう君を呼んで
います。まだ遊んでいたいので
にご飯の時間なのです。いやいやながら食べるりょう君。
食べ終わって食卓を立つと、どんぶりがりょう君を呼び止
めました。その声に振り向くと、どんぶりにはしらすが残って
いました。

海ごみ問題

アルバ

うつくしいうみをまもった100さいのさかな

作・絵 ララ・ホーソーン
訳 しんざわ 新沢 としひこ
監修 いしがき こうじ 石垣 幸二
出版社 きょういくがけき 教育画劇



内容紹介

アルバの暮らすサンゴ礁はにぎやかな色と命で満ちあふれています。けれど、アルバが年をとるにつれて、豊かなサンゴ礁の世界は少しずつ変わり始めました。
おかしなものがサンゴ礁の上に流れ着いて、生き生きとした命のいろが失われていきます。ある日、アルバはたった一人、サンゴ礁に取り残されてしまったことに気がつきます…

海ごみ問題

ハブラシのサミー

作 M・G・レナード
絵 ダニエル・リエリー
訳 あおやま みなみ 青山 南
出版社 かがくどうじん 化学同人



内容紹介

ソフィアはお気に入りの黄色いハブラシにサミーと名づけ、大切に使っていました。ところが、古いからもう使えないという理由でサミーは捨てられてしまい、他のプラスチックごみといっしょに海や川を漂います。プラスチックごみの問題をサミーと一緒に考えましょう。

食品ロス

ほうれんそうカレーききいっぱつ!

作 たなか ろくだい 田中 六大
監修 たなか いるま 田中 入馬
出版社 こうせいしゅつばんしゃ 佼成出版社
内容紹介



工場^{こうじょう}で生まれて、スーパーマーケット

に運ばれてきたレトルトカレーたち。ほうれんそうカレーのほうちゃんを買ってくれる人はなかなか現れません。次々に買われていく他のカレーを見送る日々の中、ほうちゃんにある事件が起き…。「食品ロス」ってなんだろう? なぜ食べられずに捨てられてしまう食品があるんだろう? スーパーで売られているレトルトカレーを主人公にした「しょくひんろす」が起こる仕組みと、それを減らすためにわたしたちができることについて学べる絵本です。巻末に4ページカラーで解説付き。

食品ロス

やさいのおしゃべり

さく 作 泉 なほ
え 絵 いもと ようこ
しゅっぱんしゃ 出版 社の星社
ないようしょうかい 内容紹介



「ぼく、すてられちゃうのかな…」ある日、れいちゃんはいちばん大好きな冷蔵庫の中でくさりかけて悲しそうにしている野菜の声を聞きました。キュウリ嫌いのれいちゃんは…。食育の心も育める抱腹絶倒の絵本!

食品ロス ぞろりぞろりとやさいがね

さく 作・絵 ひろかわ さえこ 廣川 沙映子
しゅっぱんしゃ 出版 かいせいしゃ 成社
ないようしょうかい 内容紹介



台所ですっかり古くなったやさいたち、月夜の晩にぞろりぞろりと家を出ていきます。さて、どこへ行くのでしょうか?やさいたちは自分たちを忘れてすっかりだめにした人間たちを恨んで、怒りの集会を行っていたのです。するとそこへ、みみずのおしょうとだんごむしのこぞうさんがやってきて…。やさいを大事にしたい絵本です。

世界でいちばん貧しい大統領のスピーチ

持続可能な社会へ

へん 集 くさば よしみ
え 絵 中川 学
しゅっぱんしゃ 出版 ちようぶんしゃ 文社
ないようしょうかい 内容紹介



2012年、ブラジルのリオデジャネイロで開かれた国際会議。南米のウルグアイのムヒカ大統領はのちに世界の人々から絶賛されるスピーチを残します。この絵本はその全容を紹介するものです。

いのちをいただく 食品ロス

みいちゃんがお肉になる日

げん 案 さかもと よしき 坂本 義喜
さく 作 うちだ みこ 内田 美智子
え 絵 うおと 魚戸おさむとゆかいななかつ
しゅっぱんしゃ 出版 講談社



「いよいよしょうかい」 さかもと しょうやく うし と しごと 内容紹介 坂本さんは、食肉センターで牛を“解く”仕事をしていいます。息子のしのぶくんは、小学校の授業参観でおとうさんの仕事を聞かれて、「ふつうの肉屋です」とこたえました。その後、担任の先生に「おとうさんが仕事ばせんと、肉ば食べれんとぞ」といわれたしのぶくんは、「おとうさんの仕事はすごか」と坂本さんにつたえます。そんなある日、坂本さんがつとめる食肉センターに、女の子と一頭の牛がやってきて…。

給食番長 食品ロス

さく 作・絵 よしなが こうたく
しゅっぱんしゃ 出版 こうがくしゃ 好学社
ないようしょうかい 内容紹介



きゆうしよくばんちよう ばんちよう きゆうしよく クラスの番長にそそのかされ給食を残してばかりの1年2組。怒った給食の先生たちが家出してしまい…。

食品ロス れいぞうこのおくのおく

さく 作・絵 うえだ しげこ
しゅっぱんしゃ 出版 ちよういくがけき 教育画劇
ないようしょうかい 内容紹介 れいぞうこ おく おく



何かブーンブーンって音がする。誰かが何か、怒ってるみたい…??? チーズが大好きなすずちゃんのお誕生日にこのお家にやってきた。その日はいろんな料理になって大活躍だったんだけど、残りはラップに包んでまた今度食べようって言われたっきり、ずっと出番がなくて、冷蔵庫の奥に忘れられてしまった。このままじゃ、青カビ赤カビ生えてきて、ぼくチーズゾンビになっちゃうよ!!!そんなの嫌だ。ぼくはおいしく食べてもらいたいんだ!チーズはママに見つけてもらおうと、冷蔵庫の最前列に躍り出ようとするけれど…。

このパンフレットで紹介した本は、札幌市の図書館やリサイクルプラザ宮の沢で借りることができます。(※2022年6月時点の情報です。貸出し方法等については、各施設に直接お問い合わせください。)

■札幌市図書館ホームページ

<https://www.city.sapporo.jp/toshokan/>

■リサイクルプラザ宮の沢ホームページ

<http://www.sapporo530.or.jp>

絵本で出会う3R ～ものを大切にする心を育む～

札幌ごみ減量実践活動ネットワーク・(公社)札幌消費者協会 環境研究会

2022年6月発行